



第 62 号

発行

足利市大前町268-1

足利大学後援会

# ご挨拶



後援会 会長

若井 豊

平成から令和になる記念すべき節目の年に、総会におきまして会長としてご承認いただきました岩井と申します。

後援会へのご理解・ご協力を賜り、活動を支えていただいております会員の皆様、関係者の皆様へ厚く御礼申し上げます。

また、新入生の保護者の皆さまには、ご子息・ご息女のご入学を心よりお喜び申し上げますとともに後援会の会員となられましたことを心より歓迎いたします。

さて、令和に改元されて初の会長となりますが、皆さまのご支援、ご協力をいただきながら、後援会の目的である『家庭と大学が緊密なる連繫を保ち学生や父母および大学後援者の協力により学生の福祉を増進し、足利大学の教育目的の達成

を支援することをもって目的とする』を見失わず、不易流行の精神で使命感を持って取り組んで参りますので、一年間よろしくお願ひ申し上げます。

また、二十一世紀は、自立と自律“の時代と言われるて久しいわけですが、後援会としても学生の“生きる力“の育みをサポートすることが大変重要になってきています。

AIが席卷し、日々グローバル化が進み人生一〇〇年時代が到来する社会において、勇気を持って生き抜き活躍できるよう、充実した学生生活の一助となるような後援会活動を推進して参りたいと思えます。学生の福利増進に注力し、そして、大

学との連携を図りながら保護者の皆さまへの情報発信を積極的に行って参りたいと思えます。

“出会いは必然“と申しますが、ご縁を大切にして、後援会を通じて出会えた皆さまがしっかりと親睦が図れるよう活動を展開して参りたいと思えます。

そして何よりも保護者である会員の皆様のご意見・ご要望に耳を傾け、学生が有意義で心に残る大学生活を送ることができるよう後援会活動を展開してまいりたいと考えております。

皆様からお預かりしました会費を、学生達が一層充実した大学生活を過ごせるように、職責を果たすべく後援会に携わってまいります。今後とも、会員皆様の一

層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

長期にわたり、後援会に御尽力を頂きました。心より感謝いたします。誠にありがとうございました。

### 《退会役員》

- |     |        |
|-----|--------|
| 副会長 | 横塚 秀子  |
| 会 計 | 和田 芳江  |
| 監 事 | 片山 清   |
| 監 事 | 細谷 陽子  |
| 顧 問 | 海老澤 貴志 |
| 幹事  | 麦倉 美智子 |
| 理 事 | 岩崎 理恵  |
| 理 事 | 鈴木 香里  |
| 理 事 | 塚本 雅子  |
| 理 事 | 小林 禎   |





たしました。結果の概要をこ  
で報告させていただきます。  
まず、新入生には生活リズム  
を崩さないことや学習習慣  
を身につけることを目的とし  
て、学習時間やサークル・イ  
ベントなどの活動時間を記録  
してもらいました。その結果  
授業の課題や予習・復習など  
授業以外の学習時間は、前期  
が一週間あたり三・四時間、  
後期が三・五時間でした。中  
には毎週二十時間もの自己学  
習に励む学生がいます。一方  
成績の振るわない学生は学習  
時間が少なく、自己学習を増  
やす取り組みの必要性を感じ  
ています。

また、工学部学生指導委員  
会が実施している学生満足度  
調査の項目に学習時間を追加  
していただきました。授業以  
外の学習時間は一年生が五・  
八時間、三年生が四・二時間  
でした。調査方法や時期が異  
なりまず、先ほどと数値  
が若干異なりますが、本学学  
生の学習時間は大体四〜五時  
間と思われま。

の海外の大学では十〜十三時  
間です。授業時間は本学も他  
大学も大体同じです。今回の  
調査で、本学学生の学習状況  
がわかりましたので、学生が  
自ら学習するよう環境を  
作っていきたいと感じていま  
す。

達成度が上昇している結果が  
得られました。ディプロマポ  
リシーには、専門知識のみな  
らず、社会が必要とされる基  
礎的な能力も含まれます。学  
生は、学生同士の交流やサー  
クル・クラブ活動などの貴重  
な体験により、社会で役立つ  
能力を身につけていると思  
います。これに加えて、自ら学  
習する習慣を身につけて、専  
門知識を自主的に確実に修得  
してもらえればと思います。  
今後とも、工学部教務委員  
会の活動にご理解とご協力を  
お願いいたします。

ラムという制度があります。  
前期あるいは後期の開始時  
に、前の期の単位取得状況  
に基づき教員が学生一人ひ  
とりと相談しながら受講す  
べき講義科目を決めます。  
これを担当した教員が学  
生の講義出席状況を出欠管  
理システムによって一週間  
に一回確認します。出席  
率が七割を割りそうな学  
生や特定の科目を連続して  
欠席している学生に連絡を  
取り、事情を聞きアドバイ  
スをします。必要であれば  
保護者に連絡したり、カウ  
ンセラー、保健室、学生支  
援センターの職員と連携し  
たりして解決策を模索しま  
す。多感な時期であること  
による迷い・悩み、あるいは  
さまざまな誘惑に負け、講  
義への出席が悪くなり所  
定の成果が得られなくなり、  
就学が困難になります。ご  
子息・ご令嬢にお気づきの  
点があれば、速やかに大学  
にご連絡ください。就学で  
問題がある場合には教育相  
談会への出席依頼通知が郵  
送されます。その際には、ご  
万障お繰り合わせの上、ご  
出席いただきますようお願い  
申し上げます。保護者と  
教職員が協調した結果、無  
事に社会に巣立ち既に、家  
庭を持っている卒業生もお  
ります。

に出てから大きな助けとな  
る人間力を培うためにも  
大きな役割を果たします。  
教職員によるクラブ部長会  
議を活用し、学生たちの活  
動を支援しております。ま  
た、ボランティア活動への  
積極的な参加・協力を支援  
しています。学生と教職員  
による「環境美化ボランテ  
ィア」と称する活動を一ヶ  
月に一回実施し、大学周辺  
や学内の清掃を行っています。  
また、受動喫煙防止の観点  
からキャンパス内全面禁煙  
の取り組み、禁煙指導や喫  
煙習慣をつけたいための啓  
発活動も行っています。

### 学生指導・支援の取り組み



工学部学生指導委員長  
櫻井 康雄

後援会の皆様のご支援に  
心より御礼申し上げます。  
本学は「一人ひとりを大  
切に育てる」ことがモット  
ーです。そのために、各種  
委員会や様々な観点からの  
取り組みが行われておりま  
す。

工学部学生指導委員会は、  
学生生活の充実を図ること  
が目的です。主な取り組み  
は、年二回の教育相談会の  
実施、就学支援と指導、カ  
ウンセリング、健康管理、  
クラブ活動のサポート、大  
学祭や球技大会などの活性  
化支援です。さらに、特待  
生の選考や留学生への経済  
支援も行っています。

工学部は個別履修プログ  
ramという制度があります。  
前期あるいは後期の開始時  
に、前の期の単位取得状況  
に基づき教員が学生一人ひ  
とりと相談しながら受講す  
べき講義科目を決めます。  
これを担当した教員が学  
生の講義出席状況を出欠管  
理システムによって一週間  
に一回確認します。出席  
率が七割を割りそうな学  
生や特定の科目を連続して  
欠席している学生に連絡を  
取り、事情を聞きアドバイ  
スをします。必要であれば  
保護者に連絡したり、カウ  
ンセラー、保健室、学生支  
援センターの職員と連携し  
たりして解決策を模索しま  
す。多感な時期であること  
による迷い・悩み、あるいは  
さまざまな誘惑に負け、講  
義への出席が悪くなり所  
定の成果が得られなくなり、  
就学が困難になります。ご  
子息・ご令嬢にお気づきの  
点があれば、速やかに大学  
にご連絡ください。就学で  
問題がある場合には教育相  
談会への出席依頼通知が郵  
送されます。その際には、ご  
万障お繰り合わせの上、ご  
出席いただきますようお願い  
申し上げます。保護者と  
教職員が協調した結果、無  
事に社会に巣立ち既に、家  
庭を持っている卒業生もお  
ります。

工学部学生指導委員会は、  
学生生活の充実を図ること  
が目的です。主な取り組み  
は、年二回の教育相談会の  
実施、就学支援と指導、カ  
ウンセリング、健康管理、  
クラブ活動のサポート、大  
学祭や球技大会などの活性  
化支援です。さらに、特待  
生の選考や留学生への経済  
支援も行っています。

### キャリア教育についてお伝えしたいこと



就職指導委員長  
川中子 敬至

三年目の委員長を拝命した  
川中子です。皆様のご支援を  
賜りますよう、よろしくお願  
い申し上げます。

さて、今春の卒業生では、  
工学部、看護学部ともに、就  
職内定率が100%となりました。  
好調な求人状況を反映して、  
他大学でも高い就職率が記録  
されているようですが、さす  
がに100%は稀なようです。

一般に、会社訪問が三月一  
日、入社試験が六月一日に解  
禁とされており、この間に  
は経団連に加盟している企  
業との申合せでして、九十九  
%以上の企業には当てはまり  
ません。

実際、今春卒業した学生で  
は、三年次の十二月には内定  
をいただいたケースもありま  
した。今年度も就職活動は  
は活発なようで、六月初旬に  
いただいていたようです。  
就職指導委員会では、一昨  
年度は推薦書や内定の取り扱  
いを全学で統一し、複数の企  
業から内定をいただいても良  
いように致しました。また、  
昨年度は社会動向からの影響

をできる限り少なくするため  
キャリア科目の見直しを始め  
ました。

今年度は、昨年度の見直し  
をさらにブラッシュアップさ  
せ、三年次前期には社会人基  
礎力の増強を、また後期には  
就職試験対策を盛り込んだキ  
ャリア科目を始めております。  
こうした改善を通して、ど  
の教員が就職指導委員となっ  
ても、高内定率が維持できる  
仕組みを作りたいと考えてお  
ります。

現在のところ、社会全体で  
の人手不足は確かなようです  
が、米国防ランピックの後  
景義と、東京オリンピック後  
の景義が、不安材料として見  
え始めました。現在の四年次  
生にとつては企業からの求人  
も多いため、今後どうなる  
かは全く見えておりません。  
ところどころ、世の中がそう  
であるにも拘らず、三年次以  
下の学生での危機感の低いよ  
うです。実際、三年次前期のキ  
ャリア科目である「自己表現  
I」の受講者は昨年度より少  
なく、また一年次のキャリア

講義に至っては、前・後期

ずれかの講座を受ければ良い  
というデマ情報を全く疑わず  
多くの欠席者が出たという有  
様です。

また、一年次、二年次のキ  
ャリア講座はわずかに年に二  
回ずつではありますが、本番  
となる三年次への足掛かりを  
作る上では、貴重な時間であ  
ると考えられます。

さらに、三年次の夏に一週  
間のインターンシップを経験  
すれば、就職試験は難なくこ  
なすことが可能となります。  
実際、現四年次で前年にイン  
ターンシップを経験した学生  
では、就職活動がごく短期間  
で終わった例もごまかす。

現時点での状況は、三社、  
四社内定が得られた学生と、  
全く内定が得られない学生と  
が共存しております。この差  
は、キャリア講座、キャリア  
科目を有効に生かしたか否か  
でしょう。

### 看護学部教育支援の取り組み



看護学部教務委員長  
沼田 加代

本城キャンパスも新校舎と  
なり二年目となりました。後  
援会からは机やイスなどが寄  
贈され、学習環境が整えられ  
ていることに、ここで感謝申  
し上げます。ハード面の環境  
が整うことにより、学びの場  
はさらに活性化されるものと  
考えます。

期生が卒業し、第六期生が入  
学いたしました。学生達は、  
四年間の中で学内での講義や  
演習、そして学外での実習と  
いう学習形態により、専門職  
としての知識と技術を積み上  
げ、卒業時には国家試験の受  
験資格が得られます。

国家資格とは、法律に基づ  
いて国が実施する国家試験を  
受験し、その試験に合格する  
ことにより資格が取得とな  
ります。有資格者は、知識や  
技術が一定水準以上に達して  
いることを国によって認めら  
れたといえます。このことは、  
国から職業的な地位を保障さ  
れ、社会的な信用度も高い資  
格であることを示しています。  
それだけに、本学部は必要  
な学修年限と必要な学費を必  
須としながら、国家資格を取  
得するために、最終的には  
国家試験に挑まなければなら  
ません。そこには、学生各自  
のためまね努力と前向きに勉  
学する姿勢が求められていき  
ます。現状として、看護師国  
家試験の合格率は約90%で  
すが、保健師の合格率は約八  
〇%と低くなっています。

# 平成30年度 足利大学後援会収支決算書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

## 収入の部

| 科目     | 予算額(A)     | 決算額(B)     | 差異(B)-(A) | 摘要                                    |
|--------|------------|------------|-----------|---------------------------------------|
| 前年度繰越金 | 3,725,697  | 3,725,697  | 0         |                                       |
| 会費     | 28,925,000 | 29,050,000 | 125,000   | 1,162名分 (@25,000円) (工学部833名、看護学部329名) |
| 雑収入    | 60,000     | 210,210    | 150,210   | 学生災害傷害保険異動返還金 過年度クラブ返金分               |
| 計      | 32,710,697 | 32,985,907 | 275,210   |                                       |

## 支出の部

| 科目       | 予算額(A)     | 決算額(B)     | 差異(B)-(A)   | 摘要                       |
|----------|------------|------------|-------------|--------------------------|
| 1 運営費    | 2,570,000  | 1,622,750  | △ 947,250   |                          |
| 会議費      | 1,400,000  | 1,035,254  | △ 364,746   | 後援会総会・理事会等諸費用            |
| 事務費      | 300,000    | 210,000    | △ 90,000    | 事務費一般                    |
| 印刷費      | 250,000    | 142,560    | △ 107,440   | 封筒印刷代                    |
| 通信費      | 620,000    | 234,936    | △ 385,064   | 後援会総会通知発送費・会報発送費         |
| 2 学生助成費  | 21,100,000 | 11,827,887 | △ 9,272,113 |                          |
| 学生研究補助費  | 900,000    | 249,920    | △ 650,080   | 公衆衛生看護学実習宿泊補助            |
| クラブ援助費   | 10,000,000 | 7,272,867  | △ 2,727,133 | クラブ活動援助費                 |
| 学生活動費    | 6,000,000  | 312,000    | △ 5,688,000 | 学生自治会援助金・球技大会援助          |
| 卒業記念費    | 2,700,000  | 2,411,680  | △ 288,320   | 卒業アルバム工学部245冊看護学部105冊    |
| 保険料      | 1,500,000  | 1,581,420  | 81,420      | 学生災害傷害保険料                |
| 3 教育助成費  | 5,000,000  | 4,463,897  | △ 536,103   |                          |
| 就職推進補助費  | 2,000,000  | 1,648,648  | △ 351,352   | 学生向け「インターンシップガイド」350部 他  |
| 厚生事業費    | 2,000,000  | 1,568,938  | △ 431,062   | 朝食補助・健康推進メニュー補助・資格取得補助 他 |
| 教育環境援助費  | 1,000,000  | 1,246,311  | 246,311     | 簡易イベント名札 他               |
| 4 慶弔費    | 700,000    | 192,900    | △ 507,100   | 入学式等献花代 香典 他             |
| 5 雑費     | 100,000    | 0          | △ 100,000   |                          |
| 6 積立金    | 3,000,000  | 3,000,000  | 0           | 研修旅行準備積立金                |
| 7 予備費    | 240,697    | 0          | △ 240,697   |                          |
| 8 次年度繰越金 | 0          | 11,878,473 | 11,878,473  |                          |
| 計        | 32,710,697 | 32,985,907 | 275,210     |                          |

## 積立金の部

| 科目      | 金額        |
|---------|-----------|
| 前年度繰越金  | 0         |
| 一般会計より  | 3,000,000 |
| 合計      | 3,000,000 |
| 支払金額    | 0         |
| 残高(繰越金) | 3,000,000 |

上記のとおり相違ありません。

平成31年3月31日  
足利大学後援会 会計 和田 芳江

監査の結果、上記のとおり相違ありません。

令和元年6月1日  
足利大学後援会 監事 片山 清子  
監事 細谷 陽子

## 看護学部学生支援の取り組み



看護学部看護学科学生指導委員長 栗田 佳江

後援会の皆様には、平素より本学の教育・研究に関するご理解とご支援を賜りまして、心より感謝申し上げます。看護学部学生指導委員会と学生支援課では、学生に心身ともに健康で充実した学生生活を送っていただくために、教職員や各関連部署と連携し、教育環境や学生生活支援の充実を図っております。

今年度は五月二十六日(日)に保護者懇談会・教育相談会を開催いたしました。当日はご多用のところ、一・二次生八一ご家族合計一〇六名、三・四年次生七三ご家族合計九四名もの保護者の皆様にご出席いただけました。看護学部教育課程の特色、国家試験対策、学生生活支援、進路

学生たちの目標や夢が叶えられ、看護専門職としての能力が活かされることとなります。そのため、大学においては、長い職業生活のスタートラインに立って人材の育成が重要であるとも言われています。また、大学の卒業生が生涯を通じて看護専門職としての能力を向上させ、発揮し続けることも検討課題となっております。

大学の学びは重要な期間となります。この四年間の学びは、学生の財産となり、看護専門職として、これから出会う多くの方々から、信頼され、慕われ、自分にはかできない看護を実践してほしいと思えます。そのためには、学生たち一人一人が看護専門職として歩み続けることができるよう、各ご家庭や後援会の皆様からの御支援御指導を引き続きよろしくお願い申し上げます。

## 令和元年度 足利大学後援会役員名簿

| 役職    | 氏名     | 所在市   | 学生所属学科・学系・分野 | 学年 |
|-------|--------|-------|--------------|----|
| 1 会長  | 若井 豊   | 栃木市   | 看護           | 3年 |
| 2 副会長 | 亀田 節子  | 佐野市   | 機械           | 4年 |
| 3 副会長 | 川崎 浩司  | さいたま市 | 建築・土木        | 3年 |
| 4 副会長 | 田島 由有子 | 足利市   | システム情報       | 2年 |
| 5 会計  | 渡辺 恵美  | 佐野市   | システム情報       | 3年 |
| 6 監事  | 高山 和久  | 邑楽郡   | 看護           | 4年 |
| 7 監事  | 前田 久美子 | 足利市   | 看護           | 4年 |
| 8 顧問  | 櫛田 守邦  | 太田市   | 建築・土木        | 4年 |
| 9 顧問  | 石井 俊之  | 足利市   | 電気電子         | 4年 |
| 10 顧問 | 三田 恵理子 | 太田市   | 看護           | 3年 |
| 11 顧問 | 井口 早苗  | 下野市   | 看護           | 2年 |
| 12 理事 | 染谷 勉   | 結城郡   | 電気電子         | 3年 |
| 13 理事 | 石野 純子  | 足利市   | システム情報       | 3年 |
| 14 理事 | 市川 克弘  | 高崎市   | 建築・土木        | 3年 |
| 15 理事 | 猪爪 利香  | 足利市   | 看護           | 3年 |
| 16 理事 | 栗原 知子  | 足利市   | システム情報       | 2年 |
| 17 理事 | 松苗 透   | 伊勢崎市  | システム情報       | 2年 |
| 18 理事 | 柿沼 一義  | 太田市   | 看護           | 2年 |
| 19 理事 | 吉原 一夫  | 足利市   | 看護           | 2年 |
| 20 理事 | 和田 育子  | 足利市   | 電気電子分野       | 1年 |
| 21 理事 | 吉田 知子  | みどり市  | システム情報分野     | 1年 |
| 22 理事 | 青木 順子  | 足利市   | 建築・土木分野      | 1年 |
| 23 理事 | 宇野 健司  | 茨城町   | 建築・土木分野      | 1年 |
| 24 理事 | 鈴木 政弘  | 足利市   | 建築・土木分野      | 1年 |
| 25 理事 | 清水 良男  | 足利市   | 看護学科         | 1年 |
| 26 理事 | 舘岡 信枝  | 桐生市   | 看護学科         | 1年 |
| 27 理事 | 名和 久美子 | 足利市   | 看護学科         | 1年 |

対策、学生生活・進路支援などの説明では、保護者の皆様から熱心に耳を傾けていただけました。また、質疑応答では、保護者の皆様から学修支援、国家試験対策、進路活動、インターンシップなどのご質問やご要望など活発な意見交換が行われ、保護者の皆様の教育への関心の高さを伺う事ができました。今回頂きましたご意見・ご要望を踏まえて、今後も教職員一丸となって保護者の皆様と共に学生の支援をして参りたいと存じます。

その他の取り組みの一つとして、学生生活を取り巻く社会状況や教育環境が変化するなかで、学生の学修環境や生活状況を把握し、今後の学生支援の在り方を検討することを目指して、学生生活実態調査を実施しております。平成30年度は、学生の学修面、健康面、大学施設関連、通学状況、アルバイト、卒業後の進路などの項目を調査いたしました。平成30年度四月から看護学部は本城キャンパスへ一校地化され、新たな学修環境を整備しまして、学生の「満足度が高い」との回答が、

満足度が高いことがわかりました。一方、学生から、図書館、PCセンター、学修スペース、和Cafe織姫、売店、スクールバス運行などへの不満・要望があげられましたので、利用状況を踏まえてPCセンターの機器の充実や、学修スペースの拡充・利用時間の延長など関連部署と連携しながら対応をいたしました。今後も学生が充実した学生生活を送れるように、看護学部の教育・研究にご理解を頂きますよう、どうぞ宜しくお願いいたします。

# 令和元年度 足利大学後援会予算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

## 収入の部

(単位 円)

| 科目  | 本年度予算額(A)  | 前年度予算額(B)  | 増減(B)-(A) | 摘要                 |
|-----|------------|------------|-----------|--------------------|
| 繰越金 | 11,878,473 | 3,725,697  | 8,152,776 |                    |
| 会費  | 30,200,000 | 28,925,000 | 1,275,000 | 1,208名分 (@25,000円) |
| 雑収入 | 60,000     | 60,000     | 0         | 学生災害傷害保険異動返還金      |
| 計   | 42,138,473 | 32,710,697 | 9,427,776 |                    |

## 支出の部

(単位 円)

| 科目      | 本年度予算額(A)  | 前年度予算額(B)  | 増減(B)-(A)   | 摘要                               |
|---------|------------|------------|-------------|----------------------------------|
| 1 運営費   | 2,600,000  | 2,570,000  | 30,000      |                                  |
| 会議費     | 1,400,000  | 1,400,000  | 0           | 後援会総会・理事会等諸費用                    |
| 事務費     | 300,000    | 300,000    | 0           | 事務費一般                            |
| 印刷費     | 250,000    | 250,000    | 0           | 後援会報発行印刷代 他                      |
| 通信費     | 650,000    | 620,000    | 30,000      | 後援会総会通知発送費・後援会会報発送費・A I T通信発送費 他 |
| 2 学生助成費 | 21,400,000 | 21,100,000 | 300,000     |                                  |
| 学生研究補助費 | 900,000    | 900,000    | 0           | 卒業研究等補助                          |
| クラブ援助費  | 10,000,000 | 10,000,000 | 0           | クラブ活動援助費                         |
| 学生活動費   | 6,000,000  | 6,000,000  | 0           | 学生自治会援助金・大学祭援助・球技大会援助 等          |
| 卒業記念費   | 2,500,000  | 2,700,000  | 200,000     | 卒業記念アルバム作成費                      |
| 保険料     | 2,000,000  | 1,500,000  | 500,000     | 学生災害傷害保険料                        |
| 3 教育助成費 | 8,000,000  | 5,000,000  | 3,000,000   |                                  |
| 就職推進補助費 | 2,000,000  | 2,000,000  | 0           | 就職関連補助                           |
| 厚生事業費   | 2,000,000  | 2,000,000  | 0           | 朝食補助・情報処理資格試験補助 他                |
| 教育環境援助費 | 4,000,000  | 1,000,000  | 3,000,000   | 学内環境設備費                          |
| 4 慶弔費   | 700,000    | 700,000    | 0           | 入学式献花・香典 他                       |
| 5 雑費    | 100,000    | 100,000    | 0           |                                  |
| 6 積立金   | 9,000,000  | 3,000,000  | △ 6,000,000 | 研修旅行準備積立金 周年行事積立金                |
| 7 予備費   | 338,473    | 240,697    | △ 97,776    |                                  |
| 計       | 42,138,473 | 32,710,697 | △ 9,427,776 |                                  |

## 積立金の部 (単位 円)

|        |            |
|--------|------------|
| 前年度繰越金 | 3,000,000  |
| 一般会計より | 9,000,000  |
| 合計     | 12,000,000 |

研修旅行準備積立金・周年行事積立金

## 事務局便り

会報第六十二号の発行は、令和元年の改元の節目を迎え、清浄しく穏やかに、実りある時代を予感します。本学は平成三〇年四月大学名称を「足利大学」に変更し、「学び舎のまちから未来を創る」として、工学部は「心あるエンジニア」看護学部においては「心ある看護者」の育成を目指します。平成二十六年に開設した看護学部も一二期生を送り出し、工学部と看護学部卒業生・大学院修士生総数二二、八八九名を輩出いたしました。二〇二〇東京オリンピック・パラリンピックのメインスタジアム新国立競技場・オリンピックスタジアムの建設に作業所長をお勤めの八須先輩等各方面で「未来を創る」ご活躍をされています。後援会は、学生の皆さんが何事にもチャレンジし、多くの経験を積めるよう、学習はもとより研究活動・部活・サークル活動・課外活動を全力でバックアップいたします。

令和元年度事業計画では、学生の各種活動支援(学生助成費・教育助成費)として、学生の学会・成果発表に係わる交通費、自治会やクラブサークル活動費の支援、球技大会、大学祭の行事や試験等の費用支援、各種キャリア資格試験の受験料を合格者に補助。教育環境整備の充実を図っています。今年度は、学生研修旅行企画年度で、来年二月に中国浙江工業大学(一九八四年十二月姉妹校締結)サッカー学生交流の応援隊として、中国浙江省杭州市の三つのキャンパスに、十八学部七五〇名の学生が学ぶ総合大学と交流し、中国観光の研修を計画いたします。学校法人への寄付については、スクールバス(大型)購入積み立て、教育環境整備としての備品の寄贈を計画しております。

九月十四日(土)教育相談会。十月十三・十四(日・月)わたらせ祭(大学祭)が開催されますので、ご来訪賜りますようお願い申し上げます。